



庄原自治振興区だより



QRコードから過去の振興区だよりがご覧になれます。

〒727-0013

庄原市西本町二丁目 17-15

TEL/FAX (0824) 72-3777

E-mail

shobara-ziti@peace.ocn.ne.jp



新年のご挨拶

謹んで新年のご挨拶を申し上げます



区民の皆様におかれましては健やかな新春をお迎えの事とお慶び申し上げます。

昨年は自治振興区の運営並びに諸活動にご理解ご協力をいただき心よりお礼申し上げます。

お陰様で、主催事業である①第16回区民グラウンド・ゴルフ大会②第17回区民ウォーキングの集い③第17回「まちづくり交流フェスタ」(改称:旧「活動報告作品展」)④のろし祭りは盛会裏におえることが出来ました。

また、重点事業の高齢者等の安心サポートの推進、地域に根ざした自主防災本部と各自主防災組織の取り組み、地域の歴史文化を継承する取り組み、人権学習事業、環境美化活動を公衆衛生推進協議会と協力し推進して参りました。

区民の皆様とコミュニケーションをとりながら、子どもも若者も高齢者も住みやすい地域を創る為の一翼を担いたいと思っていますので、どうぞ宜しくお願い致します。

本年が皆様にとりまして穏やかで幸せな年となりますよう祈念し、新年のご挨拶と致します。

区長 福田浩司

歴史文化継承事業 eバイク歴史散策「平等寺」を訪ねて！！

12月7日(土)勝光おろしの寒風の吹く中、庄原まちなか協議会主催のeバイクを使用して「Go cycling!!古刹医王山明月院 平等寺(禅寺)を訪ねて」と題して歴史散策を7人の参加により行いました。今回も奥田虎昭地域マネージャーの先導と解説により、自治振興センター出発⇒庄原大橋⇒神代八幡神社(川手中)⇒平等寺(川手下)⇒門田別れ(川手下)⇒掛田橋⇒根木田⇒自治振興センター到着のコースで散策し、各所で沿革や歴史的な価値などをわかりやすく解説をいただきました。平等寺においては、田邊住職から県内唯一の臨済宗南禅寺派の平等寺の沿革や収められている本尊阿弥陀如来像や山内氏の位牌など詳しく解説をいただき歴史的価値を再認識しました。



12月役員会報告

(12月24日)協議事項等は次の通りです。

- (1) のろしリレーの反省について
- (2) 避難訓練の反省について
- (3) 令和6年度重点事業の取り組み状況について
- (4) 令和6年度自治会活動費(後期分)について
- (5) 令和6年度自治会活動活性化促進補助金等の申請について
- (6) 任期満了に伴う役員を選考委員会の設置について
- (7) 令和7年度の主催事業の日程について
- (8) 令和7年度重点事業(案)について
- (9) 令和7年度の補助事業の活用について



自然災害から尊い命を守るため

早めの避難に向けた「避難訓練」を行いました！！



コミュニティエリア



非常食



非常食体験

12月8日(日)8時30分から開催し、自治振興センター・市民会館を「第1開設避難所」として、仮の避難者60名、運営スタッフ44名(自治会長・市役所避難所班、危機管理課・保健師、本町支部女性会、消防団庄原分団等)総勢104名参加により開催しました。

今回から、令和4年度に開催した「避難訓練」の成果と課題と昨年度の総社市下原地区への視察研修で学んだ取り組みをもとに、1つの自主防災会を対象とした「小規模な避難訓練」を毎年、継続して取り組むことを基本に実施しました。その初年度として「川手上自主防災会(川手上自治会)」の地域の皆さんの協力により迅速な避難行動(避難所開設の通報⇒呼びかけ⇒安全な場所への避難⇒安否確認⇒避難完了)を地域が結束して取り組んでいただきました。

9時に避難所開設連絡後、運営スタッフにより一連の「避難所の設営・受付等の避難所運営体制の整備・非常食のむすび作り等迅速に準備作業を実施、9時45分以降、避難者の受付・誘導を行い10時15分に最終の安否確認を終了し避難完了となりました。避難完了後全員を対象に研修会を開催し「危機管理課からの講評・避難所物資の確認・段ボールベットの組み立て実践・間仕切りパーティションの組み立て片付け・非常食の試食」を短時間ながら体験をいただきました。そして、全員で片付け作業を行い11時に終了しました。今回も成果と課題を検証し次年度へ繋げてまいります。

今回の本訓練に協力いただきました市役所職員を始め多くの皆様に心からお礼を申し上げます。



開会行事



開始前の各部ミーティング



庄原自治復興センター



避難者受付



避難者誘導



テント



パーティション



段ボールベッド



片付け風景



消しゴムはんこ教室

11月17日(日)庄原自治振興区内の小学5・6年生を対象に子ども物作り教室(消しゴムはんこ教室)を開催しました。講師は田村かをりさん(香面堂)。参加者は6名でした。自分の名前をデザインし小さな消しゴムに上手に彫り、一人ひとり思いのたくさん詰まったはんこ作りました。好きな色のインクもあり、早く使いたいと喜んで帰って帰って帰りました。



クリスマスツリー教室

12月21日(土)庄原自治振興区内の小学生(全学年)を対象に子ども物作り教室(モフモフ毛糸でクリスマスツリーを作ろう教室)を開催しました。講師は倉岡聖子さん(くららおばさん)。モフモフ毛糸を使ってクリスマスツリーとサンタさんの2種類を作りしました。午前の部と午後の部あわせて参加者は、23名でした。上手に作ったクリスマスツリーの中にキャンドルを入れて点灯式をしました。とてもきれいで思わずみんなで拍手をしました。サプライズで仮装をしたくららおばさんからお土産をもらうなど楽しい時間を過ごしました。



桜名所「美湯ハイツ・さくらの園」を作ります

— 美湯ハイツ自治会 —

美湯ハイツの東側を県道422号線が通っています。美湯ハイツから見ると県道のり面は大きな壁としてそびえています。自治会は、ここに桜名所を作ろうとしています。

長さ200m、幅20mの地を草刈りをし、50個の穴掘り、肥料、培養土を入れ、植樹をしました。桜苗木は寒緋桜、小彼岸、神代曙の3種類を「日本さくらの会」から記念碑と共に提供していただきました。12月14日土曜、あいにくの積雪、小雨交じりでしたが、除幕式、植樹を行いました。



クリスマス

12月20日(金) 紅屋会館でクリスマス会を行い、ゲーム・レクレーション・ケーキ等楽しいひと時を過ごす事ができました。しかし紅屋会館には「煙突」がないのでサンタさんは来ませんでした。残念！！



紅屋老人会 結いの会



編集後記

昨年は、元日早々能登半島地震が発生し、大変な年明けとなりました。

一方、昨年末には日本被団協がノーベル平和賞を受賞し、喜ばしい年の瀬で締め括ることができました。

2025年元旦、当地は晴れ！穏やかな新年を迎えることが出来ました。

戦後80年と成りますが、海外ではいまだに紛争が続いています。「ノーベル平和賞」が世界平和に繋がる第1歩となるよう願っています。

2025年(令和7年) 災害のない、心身ともに健康で平和な年でありますように。

菟原 記



2月の振興区主催行事予定



- 1日(土) 子供将棋教室 9:30~
- 12日(水) 理事・総務企画合同会議 13:30~
- 15日(土) 子供将棋教室 9:30~
- 18日(火) 環境防犯パトロール 9:00~
(東下・大歳上・大歳下・宮の下の各自治会長)
- 25日(火) 自治振興区防犯研修会 13:30~
役員会 15:30~

毎週1回「あいさつ・声かけ運動」

主催:庄原地区青少年健全育成協議会